

玖珠町教育委員会学校教育の取り組み

くす星翔中学生のための「未来塾」がスタート！！

6月8日、くす星翔中学校「未来塾」が今年も開校しました。この塾は、コミュニティスクール（学校運営協議会）を通じて、毎週水曜日に地域の方々による学習支援をしています。今回、2年生の希望者34人が、6月から8月まで数学の定着に取り組み、9月以降は1年生や3年生にも順次拡大します。塾長の久保喜延さんは、「少しでも生徒の学力向上に繋がれば嬉しい。気軽に参加してほしい。」と思いを語ってくれました。

昨年に引き続き講師陣は6名で、元教師や現役の塾講師、元大学教授など、多彩な方々が揃っています。現在、講師を募集中です。興味のある方はぜひお問い合わせください。

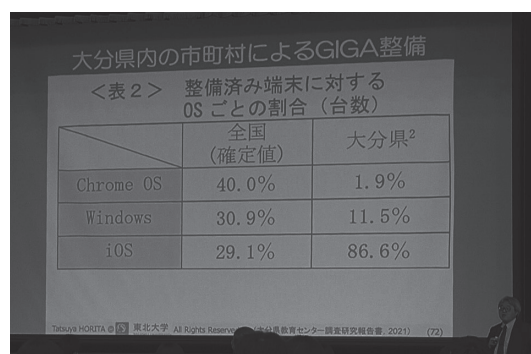


玖珠町教職員 I C T 全体活用研修会を行いました

6月6日、玖珠町立学校の全教職員を対象とした、「玖珠町立小・中学校 I C T 活用研修会」を行いました。中央教育審議会や文部科学省初等中等教育局視学委員などを務める堀田龍也先生、文部科学省 I C T 活用教育アドバイザーや、ほっかいどう学推進フォーラム理事長を務める新保元康先生、文部科学省 I C T 活用教育アドバイザーで、奈良教育大学学長補佐などを務める小崎誠二先生の3名をお招きし、玖珠町の I C T 活用教育についての助言や、国の動向について講演いただきました。



左から、堀田先生、小崎先生、新保先生



講演後は、奈良教育大学教職大学院生とオンラインで繋ぎ、グループに分かれてディスカッションを行いました。参加した教職員からは、「Chromebook（ノートパソコン）を、より使っていいと思った」「I C T の重要性を改めて感じた」などの感想がありました。



「夏のD i g i 田甲子園」全国大会出場決定！

デジタルの力を地域の課題解決や魅力向上などにつなげる「デジタル田園都市国家構想」の一環として、特に優れた取組やアイデアを総理大臣が表彰する「夏のD i g i 田（デジデン）甲子園」の県予選が行われ、玖珠町の取組が本選（全国大会）に進出することになりました！

<実装部門（取組内容）>

玖珠町ジュニアICTリーダー事業（J I L）

町内の小中学生が、G I G Aスクールで配布されたChromebook（ノートパソコン）を効果的に活用することと、ホームページ作成を通じて玖珠町について学び情報発信をしています。

我がまちから
イノベーション
大分県玖珠町

ジュニアICTリーダー

GIGA スクール × まちづくり 郷土教育 = デジタル人材 ICTリーダー

- ・ GIGA端末とクラウドサービスをフル活用し、官民連携でまちづくりの当事者を育成！
- ・ ICTリーダー（R3は54人）が、学校のGIGAな取り組みを後押し！大分県No.1 デジタル校
- ・ 玖珠町の魅力をPRするためのHPを作成！主体的に係わることで郷土愛UP！

玖珠町発
まちづくりと
デジタルの
ハイブリット人材の育成

研修中

生徒が作成したHP
JIL@KUSU Special thanks to Google for Education

児童生徒の作った
HP 14個をまとめた
Webサイト

国民によるインターネット投票が実施されます！

町民の皆さま、インターネット投票を通じて、ぜひ玖珠町候補の応援をお願いします！

詳細はこちら「夏のD i g i 田甲子園」政府公式サイト

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digital_denen/koushien.html



政府公式サイト

「夏のD i g i 田甲子園」
スケジュール

本選に進出した取組は、政府公式
サイトに1分ピッチ動画を掲載

都道府県予選（～6月）

都道府県ごとに、市町村の
優れた取組・アイデアを選定

本選（夏頃）

国民がインターネット投票

デジタルの専門家などが審査

総理大臣が
表彰

全国コミュニティ・スクール研究大会が開催されます！

玖珠町は、学校と地域が協働する新しい時代の学びが「日常」となるよう、対話と信頼に基づく学校運営の実現に向けて取り組んでいます。そのひとつとして、更なる推進のために全国コミュニティ・スクール研究大会を開催します。全国の先進事例や玖珠町の取組をもとに、コミュニティ・スクールが持つ、人々を結びつける力に着目しながら、学校と地域の連携・協働について、皆さんと共に学び、考えていきたいと思ひます。

参加方法や開催案内は、今後自治委員文書などを通じてお知らせします。

期日：令和4年10月29日（土）

場所：くすまちメルサンホール

問 玖珠町教育委員会 教育政策課 ☎（72）1164